

町内会の加入促進で 安全・安心のまちづくりを

大坪 国広 議員(共)

答弁 できるだけだけの支援をしたい



質問 近年この自治体においても町内会加入率が低下している。町内会脱会の理由として「メリットが無い」が圧倒的に多く、近隣市でも加入率50%前後となっている。

我が町でも、平成15年と比較して5.7世帯6%の減で17年4月現在、加入率66.7%である。安全・安心のまちづくりの視点からも町内会加入率向上の施策を検討するべきと思うが所見を伺う。

町長 現在、町内会連合会では、犯罪防止とコミュニケーションの醸成を目指し、自主防犯パトロール隊の普及に取り組んでいる。このよ



松原町内会で行われた新年会

うな地道な努力が、町内会への加入につながるものと思われる。

また、町では転入者に対して、住民課の窓口で「町内会連合会からの加入のおすすめ」を配布するなどの支援を行っているが、今後も加入促進活動にできるだ

けの支援をしたいと考えている。

こんな質問もありました
介護保険料は値上げされるのか。
町長 値上げせざるを得ない状況にある。

上野 勝 議員(緑)

横田基地、軍・軍共用化に反対を

答弁 町民の生活環境悪化には反対



質問 米軍再編の中間報告が伝えられ、その全容が明らかになった。横田基地では航空自衛隊航空総司令部及び関連部隊の移転、併置。自衛隊・米軍との共同統合運用調整所が設置される。この結果、横田基地は米軍の世界戦略の中核を担うことになり、基地機能は強化され返還は難しくなり、外部からの攻撃を受ける可能性が高くなるのは必定である。町民に不安を与える軍・軍共用化に、明確に反対すべきと考えますが町長の所見を伺う。

恐れがある他、基地の永久化につながる報道されており、町民が不安を抱いているのではないかと。しかし、中間報告で示された以上の説明はない。町としては、町民の生活環境の悪化につながる基地の使用変更には反対すると明確に意思表示している。いずれにしても、まず、国が再編計画の説明責任を町民に果たすよう議会と協力しながら国に要請したい。



昨年11月に防衛政務官が中間報告について理解と協力を求めに訪れた(スカイホール)

こんな質問もありました
企業誘致条例の制定を。
町長 最も有効な誘致策を検討して。

防犯、防災対策の拠点づくりを問う

竹嶋 久雄 議員(自民)

答弁 コンビニの活用を前向きに検討したい



質問 犯罪のない災害に強い明るく住みよいまちづくりは住民の共通の願いである。町では、事件を未然に防止し、被害を最小限度に防ぎ取り組みがなされているが、犯罪者の低年齢化や凶悪事件、さらには子供を対象とした犯罪も多発している。そこで、長時間営業の特徴を持ち、地域に密着したコンビニエンスストアと行政が連携し、防犯防災対策に関する協定を結び、新たな防犯防災対策の拠点にすべきと考えますが、町長の所見を伺う。



子供110番の家として設置されているコンビニエンスストア

町長 都からコンビニ防犯拠点制度を開始するという通知があり、すでに町では2店舗が子供110番の家として設置されている。また、防災拠点としても都が帰宅困難者のための休憩所として位置づけることを検討している。

こうしたことから、安全安心まちづくり協議会や防災会議で前向きに検討したい。

職員の資質向上と職場環境について伺う

福島 千恵子 議員(公)

答弁 能力・実績重視の人事制度へ



問① 地方分権や行財政改革、社会情勢の変化の中で、職員の能力の開発は重要な課題だ。職員の資質向上の取り組みと認識を伺う。
町長 外部研修以外にも、自発的取り組みでは、課長をリーダーとした内部研修を実施するなど、学ぶ組織風土が醸成されつつある。



リサイクルプラザで研修する町新人職員

問② 職員から受けるイメージは町のイメージでもある。接遇改善の声が寄せられていると思うが、現状をどう捉え改善に取り組まれているか伺う。
町長 2年間、係長以上にフロアマネージャー業務研修を行った。引き続き接

遇向上に努めたい。
問③ 職員給与、健康と職場環境、使命感と生きがい、人事考課をはじめ、職員の意識変革などが課題になっているが、認識と対応について見解を伺う。
町長 能力・実績重視の人事制度となるよう改正に取り組み。
こんな質問もありました
人材リストの有効活用を。
町長 登録者の拡充と利活用の促進を図る。
男女共同参画推進への条例制定は。
町長 時期尚早である。